

# +TAKUMAで、 社会に新たな価値を。

かつて創業者の田熊常吉は、輸入品ばかりだったボイラに  
知恵と技術を加え、日本初の純国産品を発明しました。

この精神は脈々と受け継がれ、タクマの技術が加わることで、  
現在も新たな価値を持つ製品が生まれています。

これからもタクマは、創業より培った独自の燃焼技術、  
ごみ処理技術、水処理技術などを活かした  
プラントを通じ、世の中に新たな価値を提供しつづけます。

## 目次

(表紙:宮津与謝クリーンセンター)

- 3 | トップメッセージ
- 7 | タクマグループ第12次中期経営計画の概要
- 10 | 会社概要
- 11 | 事業概要
- 13 | グループ会社事業紹介
- 15 | 沿革
- 17 | 事業紹介
  - 1.環境プラント事業
  - 2.エネルギープラント事業
  - 3.海外事業主な納入物件
- 31 | 将来に向けたCSR活動

## ENVIRONMENT —環境への取り組み—

- 33 | 環境
  - 環境基本方針/環境マネジメント
  - タクマのCO<sub>2</sub>排出量削減技術
  - 環境報告

## SOCIAL —社会への取り組み—

- 37 | 人権・労働慣行
  - 人権尊重と差別撤廃/従業員とともに
  - 労働安全衛生
- 43 | 消費者課題
  - 品質への取り組み
- 45 | コミュニティへの参画
- 46 | 社会貢献活動

## GOVERNANCE —ガバナンスへの取り組み—

- 47 | 企業統治
  - コーポレート・ガバナンス
  - 内部統制/コンプライアンス・CSR推進体制
  - リスクマネジメント体制
  - 事業継続計画(BCP)/IR活動
  - 役員紹介:取締役
  - 新任社外取締役メッセージ
  - 役員紹介:執行役員
- 54 | 公正な事業慣行
  - 法令遵守の取り組み/社内通報制度
  - コンプライアンス・CSR推進教育
  - CSR意識調査/資材調達方針
- 57 | 財務データ
- 67 | 第三者意見